

本番に向け、2人の舞男が練習を開始

—龍ヶ崎市の誇る民俗芸能「撞舞」—



本番は7月23日。今年も谷本仁さん・大石浩二さんの華麗な演技に期待が集まります（上）練習初日にはまいりゅう君が応援に駆けつけてくれました（右）



夏の一大イベントで、龍ヶ崎市の誇る民俗芸能「撞舞」の練習が6月4日から始まりました。この日、市役所南側駐車場脇の芝生には練習用の撞柱が立てられ、2人の舞男（谷本仁さん・大石浩二さん）が練習を開始。7月23日の本番に向けて、演技の流れや技を丁寧に確認しました。

また、この日はまいりゅう君も練習に参加し、地上から2人を応援してくれました。

練習は、7月16日までの毎週日曜日午後6時頃から。「練習の様子を見ると、その演技の難しさや技術の高さがよく分かる」とのことですので、ぜひ練習もご覧いただき、舞男に温かいご声援をお願いします。

ミクロネシア連邦駐日特命全権大使らが市を表敬訪問

—スポーツ・文化交流の促進にも期待—

6月1日、ミクロネシア連邦のジョン・フリッツ駐日特命全権大使・同夫人など3人が表敬に訪れました。今回の訪問は、昨年11月にミクロネシア連邦独立30周年記念祝賀レセプションに龍ヶ崎市が招待され、中山市長が出席したことがきっかけになったもの。

ミクロネシア連邦は、5月に東京オリンピックの事前キャンプ候補地視察のために本市を訪れた、オセアニア地区オリンピック委員会に加盟しています。大使は祝賀レセプション出席の御礼とともに、今後当市とスポーツ・文化をはじめとしたさまざまな交流活動を発展的に進めていきたいと、希望を述べていました。



左から平塚教育長、川村副市長、ジョン・フリッツ大使、中山市長、大使夫人



林博昭代表取締役会長（左）に中山市長から表彰状が手渡されました

株式会社栄林が善行表彰

—馴柴小学校の教育充実のために寄付—

このほど、株式会社栄林（佐貫）が、地域社会に貢献した功績で、龍ヶ崎市表彰条例に基づき善行表彰を受けました。

これは同社が3月1日、地元の馴柴小学校の一層の教育環境の充実を願い、100万円を寄付した功績によるもので、6月12日に市役所で行われた表彰式では、中山市長から林博昭代表取締役会長に表彰状が手渡されました。善意のご寄付、ありがとうございました。